

資料編

用語解説

一時保育

断続的、短期的就労等や保護者の社会活動への参加、冠婚葬祭、育児疲れのリフレッシュ等さまざまな理由で家庭での育児が困難になったとき、一時的にお子さんをお預かりする制度。

園庭開放

園庭を開放し地域のお子さんと園児と一緒に遊べる場を提供している。公立保育園全園、田無北原保育園、柳橋保育園、和泉保育園において開放（園により開放時間が異なる）。

学童クラブ

小学校等に就学しているおおむね10歳未満の児童が、保護者の就労や疾病等により昼間家庭にいられない場合、保護者に代わって学童クラブにおいて生活の場を確保し、適切な遊びや指導をおこなうことで、心身の健全な育成を図ることを目的としている。

緊急一時保育

保護者の急な病気や出産のための入院、家族の急な入院による介護等により家庭で保育が困難になったときなどの緊急時に、一時的にお子さんをお預かりする制度。

公立・私立保育園（認可保育所）

認可保育所とは、児童福祉法に基づく児童福祉施設で、国が定めた設置基準（施設の広さ、保育士等の職員数、給食設備、防災管理、衛生管理等）をクリアして都道府県知事に認可された施設。保護者が就労や疾病等の理由で、0歳～小学校就学前の子どもの保育ができない場合に、子どもを預かって保育する。

子育て支援ショートステイ事業

保護者が病気や出産、介護など、やむを得ない事情で一時的にお子さんの世話ができないとき、市が委託している児童養護施設でお預かりする事業。

子育て相談

育児や子育てに関わる悩みや不安について、保育園の職員が相談を受ける。

子ども家庭支援センターのどか

子どもと子育て家庭に関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携、子どもと家庭を支援する施設。子どもや家庭に関する相談、子育てひろば事業、子育て講座の開催などを実施。

子ども家庭相談

子育てに関する不安や悩みごとをお持ちの方に電話、面接で相談をお受けし、ご要望があれば心理専門相談やさまざまな専門相談機関を紹介する。

事業所内保育施設

企業等が従業員の子どもを対象として、事業所内または隣接地に設置する保育施設のこと。

児童館・児童センター

児童館とは児童福祉法に基づく児童厚生施設で、0歳から18歳までを対象とし、年齢の異なる子どもたちが一緒に遊んだり、様々な体験をしながら、共に育っていくことを目的とした地域の遊び場。児童センターには、子どもたちの体力増進を図る設備があり、体力増進指導委員という専門の職員が配置されている。

子育てひろば（乳幼児交流施設）

0歳から3歳までの乳幼児とその保護者が自由に遊べる交流広場。のどかひろばとピッコロひろばの2箇所がある。

地域活動事業

公立保育園全園、私立保育園全園で、地域のお子さんと園児が交流できる環境づくりのお手伝いをしている。夏祭りなど季節ごとにいろいろな行事等を行っている。

地域子育て支援センター事業

施設内の一室に集いの部屋があり、就学前までのお子さんと家族、これから親になる方に子育て相談、子育て講座等の各種子育て支援を行っている。市内では、市立なかまち保育園内 地域子育て支援センター「なかまち」、市立けやき保育園内 地域子育て支援センター「けやき」、市立ひがし保育園内 地域子育て支援センター「ひがし」の3箇所を実施している。

認証保育所

認証保育所は、東京都の認証を受けた保育所で、A型とB型の2種類がある。A型は駅前基本型（20から120人定員）、B型は小規模・家庭的保育所（6から29人定員）。

認定こども園

保育所及び幼稚園等における小学校就学前の子どもに対する保育及び教育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行う施設であり、都道府県知事が認定する。保育に欠ける子どもも欠けない子どもも受け入れて教育及び保育を一体的に提供する。また、子育て不安に対応した相談や親子のつどいの場を提供する。

認可外保育室

定員29人以下の小規模な民間の保育施設。東京都や市の補助対象基準を満たしている施設。

病後児保育室

病気回復期にあつて、保育園・幼稚園・小学校などに通えないお子さんを一時的にお預かりする施設。また、保育園などに通っていない場合でも、保護者の都合により看護できない病後児もお預かりする。西東京市が医療機関へ実施運営を委託している。

ファミリー・サポート・センター

地域での子育て支援を目的として、子どもを預けたい方（ファミリー会員）と子どもを預けたい方（サポート会員）がお互いに会員となり助け合う組織。その会員間で「子どもを預かる」という有償の相互援助活動を行う。

保育ママ（家庭福祉員）

保育士等の資格を持ち保育経験がある方を市が認定し、その家庭の中で3歳未満のお子さんをお預かりして保育する通称「保育ママ」と呼ばれている制度。東京都や市の補助対象基準を満たしている施設。

子育て支援ニーズ調査 アンケート調査 ご協力のお願い

西東京市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える新しい地域社会の形成を目指して、平成17年3月に「西東京市次世代育成支援行動計画（前期計画=平成17～21年度）」を策定し、これに基づき、さまざまな子育て支援事業を実施いたしております。

このたび、同計画の後期計画（平成22～26年度）の策定に先立ち、市民の皆様のご意見・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見を把握するために、「ニーズ調査」を実施することといたしました。

このニーズ調査は、住民基本台帳の中から小学校就学前（0歳～5歳）のお子さん1,500名を無作為に選び、その保護者の方を対象にお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本ニーズ調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【回答にあたってのお願い】

- 1 封筒の宛名のお子さんについてお答えください。
- 2 アンケートは、お子さんの保護者の方にお答えください。「あなた」とは、アンケートに回答される方を表します。
- 3 お答えは、選択肢の番号（1 2 3）に○をつけて選ぶ場合と、数字を記入する場合があります。
- 4 「1つに○」、「あてはまるものすべてに○」など、○をつける数が設問によって異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
- 5 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きや矢印に沿ってご記入ください。
- 6 ご記入いただいた調査票は1月26日（月）までに、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。
- 7 ご記入いただいた内容につきましては、調査の目的以外に使用いたしません。
- 8 この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

<お願い> 子育て支援ニーズ調査は、0歳から小学生をお持ちの保護者を対象に実施しています。このため、対象となるお子さんが複数いるときは、同様の調査票が届く場合があります。その場合には、年齢が一番低いお子さんの調査票をお書きください。

■ニーズ調査(アンケート調査)の実施者 西東京市

■【お問い合わせ】 西東京市子育て支援部子育て支援課調整係(田無庁舎1階)

電話:042-464-1311(内線 1521・1522)

FAX:042-466-9666

Eメール: kosodate@city.nishitokyo.lg.jp

1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

平成 年 月 生まれ

問2 封筒のあて名のお子さんを含め、おさんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入下さい。

人 末子の年齢 歳

問3 宛名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他 | |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問4-1は、問4で「1」または「2」を選ばれた方にお伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

問4-1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他

問4-2は、問4で「3.」または「4.」を選ばれた方にお伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

問4-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄は宛名のお子さんから見た関係です。

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他

問6 お住まいのまちはどこですか。

1. 田無町 2. 南町 3. 西原町 4. 緑町 5. 谷戸町 6. 北原町
 7. 向台町 8. 芝久保町 9. 新町 10. 柳沢 11. 東伏見 12. 保谷町
 13. 富士町 14. 中町 15. 東町 16. 泉町 17. 住吉町 18. ひばりが丘
 19. ひばりが丘北 20. 栄町 21. 北町 22. 下保谷

2. 封筒の宛名のお子さんの親御さんの就労状況についてお伺いします。

問7 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて、〔 〕に数字の記入をお願いします。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入不要】

1. 就労している（フルタイム；育休・介護休業中は含まない）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時刻〔 〕時 】
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→ 就労時間についてお伺いします。
【1週当たり〔 〕日 ・ 1日当たり〔 〕時間 〕
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③希望はない】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入不要】

1. 就労している（フルタイム；育休・介護休業中は含まない）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時刻〔 〕時 】
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→ 就労時間についてお伺いします。
【1週当たり〔 〕日 ・ 1日当たり〔 〕時間 〕
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③希望はない】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問8は、問7の「(2) 母親」で「4. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「5. これまでに就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は、問9へお進みください。

問8 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 有（すぐにでも、若しくは1年以内に希望がある） (→ 問8-1へ)
2. 有（1年以上先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい） (→ 問8-1へ)
3. 無 (→ 問9へ)

問8-1及び問8-2は、問8で「1.有（すぐにでも、若しくは1年以内に希望がある）」、「2.有（1年以上先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」を選ばれた方にお伺いします。

問8-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。（パート、アルバイトを希望の方は一週当たり日数及び一日当たり時間も記入してください。）

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労
(週当たり〔 〕日・一日当たり〔 〕時間)

問8-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保育サービス（*）が利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない

問10-3 保育サービスを利用されている理由についてお伺いします。主な理由の番号を1つだけ選んで○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならない
4. 病気や障害を持っている
5. 学生である
6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため
7. その他 ()

問10-4 利用された保育サービスについての満足度はいかがですか。あてはまる答えの番号を1つだけ○をつけてください。

1. 満足	2. まあまあ満足
3. やや不満	4. 不満

問10-5は、問10で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

問10-5 保育サービスを利用していない理由は何ですか。主な理由の番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1. (子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない
5. 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 預けたいが延長・夜間等の場所や時間帯の条件が整わない
7. 預けたいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため。
(_____歳くらいになったら預けようと考えている)
9. その他 ()

すべての方に、サービスの利用希望について、お伺いします。

問11 封筒の宛名のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、(利用日数・回数や利用時間が)足りていないと思うサービスはどれですか。

現在就労していないが、今後就労希望のある方は、就労した場合を想定してお答えください。次の中からあてはまる答えの番号を選んで○をつけてください。

1. 公立・私立保育園(認可保育所) (国が定める最低基準に適合した施設)	8. 幼稚園(通常の就園時間)
2. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、東京都が認証・認定した施設)	9. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間で都道府県等の認可を受けたもの) 間延長して預かるサービス
3. 家庭的な保育 (保育ママ:保育者の家庭等で子どもを預かるサービス)	10. 延長保育
4. 事業所内保育施設 (企業が従業員用に運営する施設)	11. ベビーシッター
5. 認定こども園 【共通利用時間のみの保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)	12. ファミリーサポートセンター (地域住民による子どもの預かりサービス)
6. 認定こども園 【共通利用時間(4時間程度)以上の保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)	13. 一時預かり(一時保育)
7. その他の保育施設	14. 病児・病後児保育 (子どもの病時・回復期の保育)
	15. 特になし

問11-1及び問11-2は、問11で「1」～「12」の選択肢を選んだ方にお伺いします。選択されたサービスそれぞれについてお答えください。

問11-1 今後の利用希望についてお伺いします。

1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)保育サービス(延長保育なども含めず)を希望しますか。枠内に具体的な数字でお答えください。時間は、必ず9:00～18:00(例)のように24時間制でご記入ください。

選択したサービス番号

→ 1週あたり 日 1日あたり 時間 (時～時)

選択したサービス番号

→ 1週あたり 日 1日あたり 時間 (時～時)

選択したサービス番号

→ 1週あたり 日 1日あたり 時間 (時～時)

問13-5 西東京市内の病後児保育室を利用されたかたに伺います。利用されたサービスの満足度はいかがですか。

1. 満足	2. まあまあ満足
3. やや不満	4. 不満

問13-6 今は利用していないが、今後利用したいと思いますか。希望がある方は枠内に○をご記入ください。

1. 利用したい	2. 利用する予定はない
----------	--------------

5. すべての方に、宛名のお子さんの一時預かりの件についてお伺いします。

問14 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

1. ある → 年間 <input type="text"/> 日	(理由別)
	① 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的 <input type="text"/> 日 ② 冠婚葬祭、子どもの親の病気 <input type="text"/> 日 ③ 就労 <input type="text"/> 日
2. ない	

問14-1 西東京市の子ども一時預かり（一時保育事業）を知っていますか。
【一時預かり（一時保育事業）……1歳から就学前の子どもを対象に、さまざまな理由で、一時的に家庭で保育ができなくなったときに、昼間、保育園で預かる事業。現在、ほうやちょう保育園、しもほうや保育園、西原保育園、みどり保育園、田無保育園で実施。有料。】

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問14-2 西東京市の子ども一時預かりサービス（一時保育）を利用したことがありますか。

1. 利用したことがある (⇒問14-3へ)
2. 利用したことはない (⇒問14-4へ)

問14-3 西東京市の子ども一時預かりサービス（一時保育）を利用された方にお伺いします。利用されたサービスの満足度はいかがですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 満足	2. まあまあ満足
3. やや不満	4. 不満

問14-4 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用回数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

月に <input type="text"/> 日くらい

6. すべての方に、宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりの件についてお伺いします。

問15 この1年間に、保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった（預け先が見つからなかった場合を含む） (→ 問15-1,2へ)
2. なかった (→ 問15-3へ)

問15-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

問15-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。）

1. (同居者を 含む) 親族・知人 に預けた <input type="text"/> 泊	→	1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
--	---	----------	--------------	-------------

2. 保育サービス（※右横注）を利用した	<input type="text"/> 日	※ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッター、ベビーホテルなど
3. 仕方なく子どもも同行させた	<input type="text"/> 日	
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日	
5. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 日	

問15-3 西東京市の宿泊を伴う子ども一時預かり（ショートステイ事業）を知っていますか。
【ショートステイ事業……保護者が病気等で一時的に子どもの面倒を見ることができないとき、西東京市の委託する児童養護施設で子どもを預かる事業。有料。】

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問15-4 西東京市の宿泊を伴う子ども一時預かり（ショートステイ事業）を利用したことがありますか。

1. 利用したことがある (⇒問15-5へ)
2. 利用したことはない

問15-5 西東京市の宿泊を伴う一時預かり（ショートステイ）を利用された方にお伺いします。利用されたサービスの満足度はいかがですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 満足	2. まあまあ満足
3. やや不満	4. 不満

11. すべての方に、育児休業制度の利用についてお伺いします。

問21 封筒の宛名のお子さんについて、母親又は父親が育児休業制度を利用なさいましたか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

- 1. 母親が利用した
- 2. 父親が利用した (→ 問21-1へ)
- 3. 母親と父親の両方が利用した
- 4. 利用しなかった

問21-1及び問21-2は、母親又は父親が育児休業を取得されていた方についてお伺いします。

問21-1 育児休業から復帰なさったとき、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。枠内に、具体的に数字でご記入下さい。(お子さんが1歳以上の場合も月に換算してお答えください。問21で「3. 母親と父親の両方が利用した」とお答えになった方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください。)

子どもは ヶ月だった

問21-2 育児休業明けに、希望する保育サービスをすぐ利用できましたか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

- 1. 育児休業期間を調整せずにできた
- 2. 育児休業期間を調整したのでできた (→ 問21-3へ)
- 3. できなかった (→ 問21-4へ)
- 4. 希望しなかった

問21-3 「2. 育児休業期間を調整したのでできた」を選ばれた方にお伺いします。育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。あてはまる答えの番号に○をつけ、「2.」及び「3.」を選ばれた方は、枠内に数字でご記入ください。

1. 変わらない 2. 長くした ヶ月 3. 短くした ヶ月

問21-4 「3. できなかった」を選ばれた方にお伺いします。どのように対応されましたか。

- 1. 希望とは違う認可保育所を利用した
- 2. 事業所内の保育サービスを利用した
- 3. 上記以外の保育サービスを利用した
- 4. 家族等にみってもらうことで対応した
- 5. 仕事を辞めた

12. すべての方に、子育てに関する不安感や負担感等についてお伺いします。

問22 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じる人が多いと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 楽しいと感じることの方が多い
- 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3. 辛いと感じることの方が多い
- 4. その他 ()
- 5. わからない。

問22-1 上記で「1」を選んだ方は子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。また、上記で「2」「3」を選んだ方は、自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか。あてはまるもの番号の上位3つまでに○をつけてください。

- 1. 地域における子育て支援の充実
- 2. 保育サービスの充実
- 3. 子育て支援のネットワークづくり
- 4. 地域における子どもの活動拠点の充実
- 5. 妊娠・出産に対する支援
- 6. 母親・乳児の健康に対する安心
- 7. 子どもの教育環境
- 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 9. 仕事と家庭生活の両立
- 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
- 11. 要保護児童に対する支援
- 12. その他 ()

13. すべての方に、保育サービスの利便性についてお伺いします。

問23 あなたは、希望した時期に、希望した保育サービス(問8-2の定義参照)を利用することができましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。また、「2」を選んだ方はどのように調整したか内容をお答え下さい。

- 1. 利用できた
- 2. 育児休業を切り上げるなど調整して利用できた
- 3. 利用できなかった
- 4. その他 ()

【具体的な内容】

14. すべての方に、子育てについての相談状況についてお伺いします。

問24 あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人(場所)がいる(ある)と思いますか。
「1 いる(ある)」と回答した方は、当てはまるものを選択肢の中から選んで○をつけてください。(○はいくつでも)

1. いる(ある)	2. いない	
1. 配偶者	2. 子どもの祖父母	3. 自分または配偶者の兄弟姉妹
4. 親類	5. 友人・知人	6. 近所の人
7. 職場の人	8. 子育て中の仲間	9. 認可保育所
10. 認証保育所・保育室	11. 幼稚園	
12. 学童クラブ	13. 民生・児童委員	14. 病院・診療所
15. 子ども家庭支援センターのどか・保健福祉総合センター		
16. 保健所・保健相談所	17. 児童館	
18. 児童相談所	19. 教育相談室	20. 市役所
21. 民間の相談サービス	22. 子育てセミナーや育児教室	
23. 育児書・育児雑誌・新聞	24. テレビやラジオ	
25. 電話相談サービス	26. インターネット	
27. その他 ()		
28. 相談する人(場所)がなかった		

問25 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度について「希望」するものと、「現実」での優先度はどのようになっていますか。
「希望」と「現実」、それぞれにあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

	希望(1つに○)	現実(1つに○)
1. 仕事時間を優先	1	1
2. 家事(育児)時間を優先	2	2
3. プライベートを優先	3	3
4. その他	4	4
	()	()

15. 妊娠・出産・子育ての流れの中での感想についてお伺いします。

問26 妊娠期から今までをふりかえって、その時々のお気持ち等についてお伺いします。

問26-1 出産前のことについて

① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問26-2 出産後1ヶ月頃のことについて

① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問26-3 出産後1歳までについて

① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問26-4 1歳～2歳の頃について

① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問26-5 3歳以降について

① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問27 これからの子どもの育ち方についてどう考えていますか。それぞれについてあてはまる
 答えの番号に1つだけ○をつけてください。

	① 子ども同士の喧嘩	② ひっかき傷、噛み跡	③ 他の子と違うことをする	④ 友達と遊んでいる物を奪う	⑤ 言い聞かせてもわからない
1. 当然	1	1	1	1	1
2. やむをえない	2	2	2	2	2
3. 受け入れられない	3	3	3	3	3
4. 絶対受け入れられない	4	4	4	4	4

その他、子育てに関して日頃お感じになっていることや悩み事、あるいは西東京市への要望事項
 等ありましたら、ご自由にお書きください。

～ 以上で、アンケートを終わります。ご協力ありがとうございました。～

同封の返信用封筒で、1月26日（月）までにご投函ください。

子育て支援ニーズ調査 アンケート調査 ご協力をお願い

西東京市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える新しい地域社会の形成を目指して、平成17年3月に「西東京市次世代育成支援行動計画（前期計画=平成17～21年度）」を策定し、これに基づき、さまざまな子育て支援事業を実施いたしております。

このたび、同計画の後期計画（平成22～26年度）の策定に先立ち、市民の皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するために、「ニーズ調査」を実施することといたしました。

このニーズ調査は、住民基本台帳の中から小学生（1年生～6年生）のお子さん1,500名を無作為に選び、その保護者の方を対象にお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のことは存じますが、本ニーズ調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【回答にあたってのお願い】

- 1 封筒の宛名のお子さんについてお答えください。
- 2 アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。「あなた」とは、アンケートに回答される方を表します。
- 3 お答えは、選択肢の番号（1 2 3）に○をつけて選ぶ場合と、数字を記入する場合があります。
- 4 「1つに○」、「あてはまるものすべてに○」など、○をつける数が設問によって異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
- 5 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きや矢印に沿ってご記入ください。
- 6 ご記入いただいた調査票は1月26日（月）までに、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。
- 7 ご記入いただいた内容につきましては、調査の目的以外に使用いたしません。
- 8 この調査票についてのお問い合わせは、下記をお願いいたします。

<お願い>子育て支援ニーズ調査は、0歳から小学生をお持ちの保護者を対象に実施いたします。このため、対象となるお子さんが複数いるときは、同様の調査票が届く場合があります。その場合には、年齢が一番低いお子さんの調査票をお書きください。

■ニーズ調査(アンケート調査)の実施者 西東京市

■【お問い合わせ】西東京市子育て支援部子育て支援課調整係(田無庁舎1階)

電話:042-464-1311(内線1521・1522)

FAX:042-466-9666

Eメール: kosodate@city.nishitokyo.lg.jp

1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 封筒のあて名のお子さんの生年月月をお伺いします。

平成	年	月	生まれ
----	---	---	-----

問2 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入下さい。

人	末子の年齢	歳
---	-------	---

問3 宛名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他 | |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問4-1は、問4で「1」または「2」を選ばれた方にお伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

問4-1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない |
| 2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. その他 |

問4-2は、問4で「3」または「4」を選ばれた方にお伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

問4-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話を主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄は宛名のお子さんから見た関係です。

1. 主に父親
2. 主に母親
3. 主に祖父母
4. その他

問6 お住まいのまちはどこですか。

- | | | | | | |
|------------|---------|--------|---------|---------|-----------|
| 1. 田無町 | 2. 南町 | 3. 西原町 | 4. 緑町 | 5. 谷戸町 | 6. 北原町 |
| 7. 向台町 | 8. 芝久保町 | 9. 新町 | 10. 柳沢 | 11. 東伏見 | 12. 保谷町 |
| 13. 富士町 | 14. 中町 | 15. 東町 | 16. 泉町 | 17. 住吉町 | 18. ひばりが丘 |
| 19. ひばりが丘北 | 20. 栄町 | 21. 北町 | 22. 下保谷 | | |

2. 封筒の宛名のお子さんの親御さんの就労状況についてお伺いします。

問7 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて、〔 〕に数字の記入をお願いします。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入不要】

1. 就労している（フルタイム；育休・介護休業中は含まない）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時刻〔 〕時 】
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕日 ・ 1日当たり〔 〕時間 】
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【① 希望がある ② 希望はあるが予定はない ③ 希望はない】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入不要】

1. 就労している（フルタイム；育休・介護休業中は含まない）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時刻についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時刻〔 〕時 】
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕日 ・ 1日当たり〔 〕時間 】
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【① 希望がある ② 希望はあるが予定はない ③ 希望はない】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問8は、問7の「(2) 母親」で「4. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「5. これまでに就労したことがない」を選ばれた方にお伺いします。該当しない方は、問9へお進みください。

問8 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 有（すぐにも、若しくは1年以内に希望がある） (→ 問8-1へ)
2. 有（1年以上先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい） (→ 問8-1へ)
3. 無 (→ 問9へ)

問8-1及び問8-2は、問8で「1. 有（すぐにも、若しくは1年以内に希望がある）」、「2. 有（1年以上先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」を選ばれた方にお伺いします。

問8-1 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。（パート、アルバイトを希望の方は一週当たり日数及び一日当たり時間も記入してください。）

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労
(週当たり〔 〕日・一日当たり〔 〕時間)

問8-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 学童クラブなどのサービスが利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない
5. その他 ()

問10 宛名のお子さんについてお伺いします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

1. 学童クラブを利用したい (1.を選ばれた方) →小学 <input type="checkbox"/> 年生まで利用したい
2. 「放課後子ども教室」を利用したい
3. クラブ活動など習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービスは特にない
5. その他()

4. すべての方に、宛名のお子さんの病児・病後児保育についてお伺いします。

問11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった (⇒問11-1・11-2へ)
2. なかった (⇒問11-3へ)

この1年間の、お子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童クラブなどのサービスが利用できなかった場合の対処方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。父親、母親等それぞれについてお答えください。

問11-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

1. 父親が休んだ	<input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> 日
3. (同居者を含む)親族・知人に預けた	<input type="text"/> 日

問11-2 「父親または母親が休んだ」、「親族・知人に預けた」欄に回答された方に伺います。その際、できれば施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。枠内に日数を記入してください。

できれば施設等に預けたい 日

4. 就労していない保護者がみた	<input type="text"/> 日
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した (市外で実施しているサービスを含む)	<input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを頼んだ	<input type="text"/> 日
7. ファミリーサポートセンターにお願いした	<input type="text"/> 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日
9. その他()	

問11-3 西東京市内に病後児保育室があることを知っていますか。

【病後児保育室……病気回復期であるが、保育園や幼稚園に通園できない子どもや保護者に用事があるため看病する人がいない子どもを預かる事業。生後6か月～小学4年生までの子どもが対象。西東京市は、医療機関(2箇所)へ実施運営を委託。有料。】

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問11-4 西東京市内の病後児保育室を利用したことがありますか。

1. 利用したことがある (⇒問11-5へ)
2. 利用したことはない (⇒問11-6へ)

問11-5 西東京市内の病後児保育室を利用されたかたに伺います。利用されたサービスの満足度はいかがですか。

1. 満足	2. まあまあ満足
3. やや不満	4. 不満

問11-6 今は利用していないが、今後利用したいと思いますか。希望がある方は枠内に○をご記入ください。

1. 利用したい	2. 利用する予定はない
----------	--------------

5. すべての方に、宛名のお子さんの一時預かりのことについてお伺いします。

問12 この1年間で、私用(買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など)やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

1. ある	年間 <input type="text"/> 日
(理由別)	
① 私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
② 冠婚葬祭、子どもの親の病気	<input type="text"/> 日
③ 就労	<input type="text"/> 日
2. ない	

問12-1 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いますか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

月に 日くらい

6. すべての方に、宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問13 この1年間に、保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。

1. あった（預け先が見つからなかった場合を含む）（⇒問13-1・13-2へ）
 2. なかった（⇒問13-3へ）

問13-1 この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

1. (同居者を含む)親族・知人に預けた 泊

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

2. 保育サービス（※右横注）を利用した	<input type="text"/> 日	※ショートステイ事業を実施している施設、ベビーシッター、ベビーホテルなど
3. 仕方なく子どもも同行させた	<input type="text"/> 日	
4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日	
5. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> 日	

問13-3 西東京市の宿泊を伴う子ども一時預かり（ショートステイ事業）を知っていますか。
 【ショートステイ事業……保護者が病気等で一時的に子どもの面倒を見ることができないとき、西東京市の委託する児童養護施設で子どもを預かる事業。有料。】

1. 知っている 2. 知らない

問13-4 西東京市の宿泊を伴う子ども一時預かり（ショートステイ事業）を利用したことがありますか。

1. 利用したことがある（⇒問13-5へ）
 2. 利用したことはない

問13-5 西東京市の宿泊を伴う一時預かり（ショートステイ）を利用された方にお伺いします。利用されたサービスの満足度はいかがですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 満足 2. まあまあ満足
 3. やや不満 4. 不満

7. すべての方に、ベビーシッターの利用についてお伺いします。

問14 ベビーシッターを知っていますか。

1. 知っている 2. 知らない

ベビーシッターを利用していらっしゃる方にお伺いします。

問14-1 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
 2. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
 3. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
 4. その他の目的で利用している

問14-2 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に 日くらい 1回あたり 時間程度

問14-3 ベビーシッターを利用された方にお伺いします。利用されたサービスの満足度はいかがですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 満足 2. まあまあ満足
 3. やや不満 4. 不満

問15 今は利用していないが、出来れば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

月に 日くらい

8. すべての方に、ファミリーサポートセンターの利用についてお伺いします。

問16 ファミリーサポートセンターを知っていますか。

【ファミリーサポートセンター……地域での子育て支援を目的として、子どもを預けたい人（ファミリー会員）と子どもを預かりたい人（サポート会員）が互いに会員になり、その会員間で「子どもを預かる」という有償の相互援助活動を行うもの。西東京市では社会福祉協議会に運営を委託。】

1. 知っている 2. 知らない

問16-1 ファミリーサポートセンターを利用していますか

1. 利用している（⇒問16-2～5へ）
 2. 利用していない（⇒問16-6へ）

問16-2 どのような目的で利用していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 主たる保育サービスとして利用している
2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している（朝・夕等）
3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している
5. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している
6. 保育施設等の送り迎えに利用している
7. その他の目的で利用している

問16-3 どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。

月に 日くらい 1回あたり 時間程度

問16-4 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に 時間くらい

問16-5 ファミリーサポートセンターのサービスを利用された方にお伺いします。利用されたサービスの満足度はいかがですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 |
| 3. やや不満 | 4. 不満 |

問16-6 今は利用していないが、できれば利用した方は、枠内に数字をご記入ください。

月に 時間くらい

9. すべての方に、児童館・児童センターの利用についてお伺いします。

問17 西東京市内に児童館・児童センターがあるのを知っていますか。

【児童館・児童センター……児童福祉法に基づく児童厚生施設で、主に乳幼児から高校生年代（0歳～18歳）までを対象とし、年齢の異なる子どもたちが一緒に遊んだり、様々な体験をしながら、共に育っていくことを目的とした「地域の遊び場」とも言えます。児童センターには、体力増進を図る設備があり、体力増進指導委員という専門の職員が配置されています。】

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問17-1 宛名のお子さんは、ふだん児童館・児童センターを利用していますか。

- | | |
|------------|------------------|
| 1. 利用している | (← 問17-2・問17-3へ) |
| 2. 利用していない | (→ 問17-4・問17-5へ) |

問17-2 問17-1で「1 利用している」に○をした方にお聞きします。児童館・児童センターへの要望を次の中から選びください。（○は3つまで）

1. 施設の拡大や魅力的な遊具の充実
2. 子育て相談や講座の充実
3. 親同士の情報交換や交流の場を設ける
4. 職員の専門性を高める
5. 子どもの意見を反映させた遊びと行事を行う
6. 地域の老人や障害者と交流できる行事を行う
7. 利用時間を 時 分頃まで延長する
8. 日曜日の施設利用を進める
9. その他（ ）
10. 特にない

問17-3 西東京市内の児童館・児童センターを利用されたかたに伺います。満足度はいかがですか。

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 |
| 3. やや不満 | 4. 不満 |

問17-4 問17-1で「2 利用していない」に○をした方にお聞きします。児童館・児童センターを利用していない理由を次の中から選びください。（○はいつでも）

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 1. どこにあるか知らないから | 8. 親同士の関係がわずらわしいから |
| 2. 児童館が遠いから | 9. 職員が遊びを指導してくれない |
| 3. 遊具が少ない・つまらないから | 10. 施設が狭い・古い（汚い） |
| 4. 遊びの種類が少ない・つまらない | 11. 利用できる曜日や時間が合わない |
| 5. 外で遊びたいから | 12. その他（ <input type="text"/> ） |
| 6. 友だちが児童館にいないから | 13. 特にない |
| 7. 上級生が児童館にいるから | |

問17-5 今は利用していないが、今後利用したいと思いますか。枠内に○をご記入ください。

- | | |
|----------|--------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用する予定はない |
|----------|--------------|

10. すべての方に、子育てに関する不安感や負担感等についてお伺いします。

問18 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 楽しいと感じることの方が多い
- 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3. 辛いと感じることの方が多い
- 4. その他 ()
- 5. わからない。

問18-1 上記で「1」を選んだ方は子育てをやる中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。また、上記で「2」「3」を選んだ方は、自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか。あてはまるもの番号の上位3つまでに○をつけてください。

- 1. 地域における子育て支援の充実
- 2. 保育サービスの充実
- 3. 子育て支援のネットワークづくり
- 4. 地域における子供の活動拠点の充実
- 5. 妊娠・出産に対する支援
- 6. 母親・乳児の健康に対する安心
- 7. 子どもの教育環境
- 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 9. 仕事と家庭生活の両立
- 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
- 11. 要保護児童に対する支援
- 12. その他 ()

11. すべての方に、保育サービスの利便性についてお伺いします。

問19 お子さんが小学校に入学する以前に、希望した時期に、希望した保育サービス(*)を利用することができましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。また、「2」を選んだ方はどのように調整したか内容をお答え下さい。

- 1. 利用できた
- 2. 育児休業を切り上げるなど調整して利用できた
- 3. 利用できなかった
- 4. その他 ()

【具体的な内容】

(*)この調査において「保育サービス」とは、【認可保育園、認証保育所、保育室、家庭的な保育(いわゆる保育ママ)、事業所内保育施設、認定こども園(共通利用時間みの保育の利用)、認定こども園(共通利用時間以上の保育の利用)、その他の保育施設、幼稚園(通常の就園時間)、幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かるサービス)、ベビーシッター、ファミリーサポートセンターで、定期的に受けているサービス】としています。

12. すべての方に、子育てについての相談状況についてお伺いします。

問20 あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人(場所)がいる(ある)と思いますか。「1 いる(ある)」と回答した方は、当てはまるものを選択肢の中から選んで○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|--------|
| 1. いる(ある) | 2. いない |
|-----------|--------|
-
- | | | |
|-------------------------------|------------------|------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 子どもの祖父母 | 3. 自分または配偶者の兄弟姉妹 |
| 4. 親類 | 5. 友人・知人 | 6. 近所の人 |
| 7. 職場の人 | 8. 子育て中の仲間 | 9. 認可保育所 |
| 10. 認証保育所・保育室 | 11. 幼稚園 | |
| 12. 学童クラブ | 13. 民生・児童委員 | 14. 病院・診療所 |
| 15. 子ども家庭支援センターのどか・保健福祉総合センター | | |
| 16. 保健所・保健相談所 | 17. 児童館 | |
| 18. 児童相談所 | 19. 教育相談室 | 20. 市役所 |
| 21. 民間の相談サービス | 22. 子育てセミナーや育児教室 | |
| 23. 育児書・育児雑誌・新聞 | 24. テレビやラジオ | |
| 25. 電話相談サービス | 26. インターネット | |
| 27. その他 () | | |
| 28. 相談する人(場所)がなかった | | |

問21 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度について「希望」するものと、「現実」での優先度はどのようになっていますか。「希望」と「現実」、それぞれにあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

	希望(1つに○)	現実(1つに○)
1. 仕事時間を優先	1	1
2. 家事(育児)時間を優先	2	2
3. プライベートを優先	3	3
4. その他	4	4
	()	()

13.妊娠・出産・子育ての流れの中での感想についてお伺いします。

問22 妊娠期から今までをふりかえって、その時々のお気持ち等についてお伺いします。

問22-1 出産前のことについて

- ① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

- ② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

- ③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

- ④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

- ⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問22-2 出産後1ヶ月頃のことについて

- ① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

- ② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

- ③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

- ④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

- ⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問22-3 出産後1歳までについて

- ① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

- ② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

- ③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

- ④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

- ⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問22-4 1歳～2歳の頃について

- ① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

- ② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

- ③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

- ④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

- ⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

問22-5 3歳以降について

- ① お母さんはその時、どのようなお気持ちでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. とても楽しかった	2. やや楽しかった
3. ややつらかった	4. とてもつらかった

- ② 大変だったことは何ですか。具体的にご記入ください。

--

- ③ そのとき、誰が一番支えになってくれましたか。具体的にご記入ください。

--

- ④ 誰に支えてほしかったですか。具体的にご記入ください。

--

- ⑤ どういう支援があるとよかったですか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. 一時保育	2. 個別訪問
3. 家事援助	4. 相談
5. その他 ()	

その他、子育てに関して日頃お感じになっていることや悩み事、あるいは市への要望事項等ありましたら、ご自由にお書きください。

--

～ 以上で、アンケートを終わります。ご協力ありがとうございました。～

同封の返信用封筒で、1月26日（月）までにご投函ください。

西東京市 子育て支援に関する意識調査 アンケート調査 ご協力をお願い

西東京市では、次代を担う子どもの健やかな成長と子育てを支える新しい地域社会の形成を目指して、平成 17 年 3 月に「西東京市次世代育成支援行動計画（前期計画=平成 17～21 年度）」を策定し、これに基づき、さまざまな子育て支援事業を実施いたしております。

このたび、同計画の後期計画（平成 22～26 年度）の策定に先立ち、市民の皆様の子ども・子育てに関する生活実態や、結婚と子育てに関する意識などを把握するために、アンケート調査を実施することいたしました。

この調査は、住民基本台帳の中から 25 歳から 29 歳までの 1,000 名を無作為に選ばせていただきお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【回答にあたってのお願い】

1. この調査表は、**宛名のご本人**がご記入ください。
2. ご記入は、鉛筆か黒または青のボールペンなどをお願いします。
3. ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。ご回答の○の数は、各設問文に（○は1つ）（○は3つまで）（○はいくつでも）などと指定してありますので、それに沿ってご記入ください。
4. 「その他」とお答えの場合は、（ ）内に具体的な内容をお書きください。
5. 設問によっては、ある条件の方だけに答えいただくものがありますので、その説明に沿ってご記入ください。
6. この調査票のご記入が終わりましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒で **1月26日（月）まで**にご投函ください。

■本アンケート調査の実施者 西東京市

■【お問い合わせ】西東京市子育て支援部子育て支援課調整係(田無庁舎1階)

電話:042-464-1311(内線 1521・1522)

FAX:042-466-9666

Eメール: kosodate@city.nishitokyo.lg.jp

はじめに、生活のことについてお聞きします。

問1 親と同居していますか。（○は1つ）

- | |
|------------------------|
| 1 同居している |
| 2 別居している（歩いて行き来できる距離） |
| 3 別居している（歩いて行き来できない距離） |
| 4 親は居ない |

問2 問1で「同居している」と答えた方にお聞きします。次のようなことについて、家庭内では誰がしていますか。以下の項目それぞれについてあてはまるものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ）

	主に親	主に自分	親と自分の分担で	同居の家族	その他
1 食事をつくる	1	2	3	4	5
2 食事のあとかたづけをする	1	2	3	4	5
3 トイレを掃除する	1	2	3	4	5
4 おふろを掃除する	1	2	3	4	5
5 洗濯をする	1	2	3	4	5
6 買物をする	1	2	3	4	5
7 自分の部屋を掃除する	1	2	3	4	5
8 ごみ袋を出しに行く	1	2	3	4	5

問3 親へ生活費（仕送り）を入れていますか。（○は1つ）

- | |
|-------------|
| 1 毎月入れている |
| 2 とくどき入れている |
| 3 まったくしていない |

問4 親から生活費の援助を受けていますか。（○は1つ）

- | |
|---------------------------|
| 1 生活全般について援助を受けている |
| 2 定期的に住居費・食費など一部の援助を受けている |
| 3 不定期に多少の援助をうけている |
| 4 援助はうけていない |

問5 今のあなたの生活は、経済的に余裕がありますか。(○は1つ)

- 1 余裕がある
- 2 どちらかといえば余裕がある
- 3 どちらかといえば余裕がない
- 4 余裕がない

問6 将来への不安にはどんなものがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 自分の健康 | 8 老後のこと |
| 2 生活費のこと | 9 孤独になること |
| 3 仕事のこと | 10 友人との関係 |
| 4 住居のこと | 11 恋人との関係 |
| 5 独身で居ること | 12 その他 () |
| 6 親の介護のこと | 13 特にない |
| 7 家族のこと | |

結婚のことについてお聞きします。

問7 あなたは結婚していますか。(○は1つ)

- 1 同居・結婚している(配偶者・パートナーがいる)
- 2 婚約している
- 3 結婚していない
- 4 結婚したが、離・死別した

問7-1 問7で「2」または「3」に○をした方にお聞きします。
「結婚」については、どのようなお考えをおもちですか。(○は1つ)

- 1 できればすぐにでも結婚したい
- 2 いずれは結婚したい
- 3 結婚したくないが、人生のパートナーとなる人がほしい
- 4 結婚したくない
- 5 その他 ()

問7-2 問7で「2」または「3」に○をした方にお聞きします。
結婚していないのはどうしてですか。(○は3つまで)

- 1 結婚するにはまだ早い(若い)から
- 2 結婚する必要性を感じないから
- 3 適当な相手にめぐり会えないから
- 4 異性とうまくつきあえないから
- 5 今は仕事や学業に取り組みたいから
- 6 今は趣味や娯楽を楽しみたいから
- 7 独身生活の自由さや気楽さを失いたくないから
- 8 結婚資金が足りないから
- 9 結婚生活のための住居のめどが立たないから
- 10 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から
- 11 結婚の準備期間(婚約中)だから
- 12 その他 ()

問8は、配偶者・パートナーがいらっしゃる方、また今後持ちたいとお考えの方にお聞きします。他の方は問9へお進みください。

問8 あなたは配偶者・パートナーとはどのような役割分担をする方がよいと思いますか。
次の項目それぞれについて、最も近いと思うものを選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	女性のみが行う	女性が中心に男性も行う	女性も男性も同じ程度行う	男性が中心に女性も行う	男性のみが行う
1 生計を立てるための仕事	1	2	3	4	5
2 家計の管理	1	2	3	4	5
3 家事	1	2	3	4	5
4 育児や子育て	1	2	3	4	5
5 子どもの教育	1	2	3	4	5
6 親の介護	1	2	3	4	5

子育てのことについてお聞きします。

問9 これまでに、子育てなどに関わったことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1 学校や職場で、ボランティアとして子どもの世話をしたことがある
- 2 兄弟姉妹や親類の子ども、近所の子どもなどの世話を日常的にしたことがある
- 3 職業上、保育や子どもの教育に携わっている(携わったことがある)
- 4 子育ての経験はほとんどない
- 5 その他()

問10 あなたには、年齢が4歳以上離れた妹か弟はいますか。(〇は1つ)

- 1 年齢が4歳以上離れた妹や弟がいる
- 2 いない

問11 あなたは、赤ちゃんにミルクを飲ませたり、オムツがえなどをしたことがありますか。(〇は1つ)

- 1 したことがある
- 2 したことがない

問12 あなたは、将来子育てをしたいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 将来子育てをしたい ⇒ 問12-1へ進む
- 2 子育てをしたいと思わない ⇒ 問12-2へ進む

問12-1 問12で将来子育てをしたいと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 子どもを育てることは楽しいと思うから
- 2 子どもがいると家庭が明るくなるから
- 3 子どもが好きだから
- 4 子どもがかわいいから
- 5 生きがいになると思うから
- 6 家族の結びつきが強くなるから
- 7 子どもを通じて交流が広がるから
- 8 その他()

問12-2 問12で子育てをしないとしない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 出産・子育ての知識や自信がないから
- 2 子育てはめんどくさいから
- 3 子どもはきらいだから
- 4 自分の生活をエンジョイしたいから
- 5 仕事を優先したいから
- 6 自分のまわりに子育てを助けてくれる人がいないから
- 7 自分が子どもを虐待するのではないかとおもうから
- 8 配偶者(パートナーなど)が子育てを望まないから
- 9 子育ての責任が女性にかたよっているから
- 10 地域の中に保育園など子どもをあずけられるところが整っていないから
- 11 地域の中に子どもが安心して遊べるところが整っていないから
- 12 地域の中で育児や子育てについて相談しやすい体制が整っていないから
- 13 勤め先の育児休業制度や保育サービスが整っていないから
- 14 受験競争や企業社会など、今の世の中では、子どもにとってふさわしい時代とは思えないから
- 15 いじめや差別・不登校など、子どもをとりまく問題があるから
- 16 子育ての経済的負担に耐えられないと思うから
- 17 地球環境の悪化や現在の住環境が子育てにふさわしくないから
- 18 その他()

問13 結婚や子育てに関する次のような考え方についてどう思いますか。次の項目それぞれについて、最も近いと思うものを選んでください。(〇はそれぞれ1ずつ)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1 結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい	1	2	3	4
2 結婚しても、うまくいかなければ離婚することはやむをえない	1	2	3	4
3 できちゃった婚をしても、幸せであれば問題ない	1	2	3	4
4 夫婦が別の姓を名乗ってもかまわない	1	2	3	4
5 結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4
6 結婚はしたくないが、子どもは欲しい	1	2	3	4

問18-2 ボランティア活動に関する次のような考え方についてどう思いますか。
次の項目それぞれについて、最も近いと思うものを選んでください。
(○はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1 ボランティア活動はあくまで個人で自主的にすべきだ	1	2	3	4
2 ボランティア活動は自分自身のためにするものだ	1	2	3	4
3 自分の生活に忙しく、ボランティア活動に参加する余裕がない	1	2	3	4
4 ボランティア活動に謝礼が出るのはおかしい	1	2	3	4
5 ボランティア活動は、まだ日本では定着していない	1	2	3	4
6 ボランティア活動は社会の一員としての義務である	1	2	3	4

少子化社会についてのお考えをお聞きます。

問19 少子社会（＝出生率が低下し、子どもの数が減ることにより、将来的には人口規模の縮小が考えられる社会）は、個人の生活にどのような影響を与えますか。次の中からあてはまるものを選んでください。
(○は3つまで)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 一人ひとりに合った、ゆとりある教育ができる 2 進学や就職において競争が少なくなる 3 住宅事情が改善されて、買いやすくなる 4 まわりに子どもが減り、子どもの社会性が育ちにくくなる 5 一人ひとりの子どもへの期待が大きくなる 6 親など周囲の干渉が強まる 7 親の老後への子どもの負担が大きくなる 8 その他 () 9 わからない |
|---|

問20 少子社会は、国や地域社会にはどのような影響を与えますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(○は3つまで)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 人口規模が縮小することにより、環境問題の改善がみられるようになる 2 就労人口が減少して、就職や再就職などがしやすくなる 3 女性の社会進出が強まり、男女が協力し合って生活や社会を築いていく風潮が高まる 4 若い労働力が不足することにより、経済の活性化や成長が見込めなくなる 5 現役世代の租税や社会保障負担（年金や医療費など）が大きくなる 6 地域に住む若い世代が減少し、地域の活気がなくなる 7 地域で子育てをする住民が孤立化し、育児不安が広がる 8 その他 () 9 わからない |
|---|

問21 子育てしやすい環境を整備するために、市はどうしていくのがよいと思いますか。次の中からあてはまるものを選んでください。(○は5つまで)

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 予防接種や乳幼児健診などの母子保健の整備 2 保育サービスや施設の整備 3 妊娠や出産についての不安や悩みの相談窓口の整備 4 子育てについて学ぶ機会を増やす 5 男女がともに子育てに関わるための意識啓発 6 子どもの出産・育児にかかる医療費の負担軽減 7 保育園・幼稚園の費用や教育費の負担の軽減 8 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置 9 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備 10 育児休暇や育児休業などの企業内制度の整備 11 女性が就労しやすい環境の整備（職場の意識改革や協力など） 12 道路や公園などの子どもが安心して暮らせる環境の整備 13 子育て家庭の住宅の確保や家賃の補助 14 子どもの創造性や感性を伸ばす教育機会の普及 15 いじめや差別などをなくす教育の推進 16 地球温暖化やダイオキシンの環境問題に対する対策 17 水や緑などの自然保護の推進 18 食品の安全性の確保 19 その他 () 20 わからない 21 特にない |
|--|

仕事や生活のことについてお聞きします。

問22 国では「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス※）憲章」及び「仕事と生活の調和推進のための行動指針」を策定し、推進しています。あなたは「ワーク・ライフ・バランス」をご存知ですか（○は1つ）。

- 1 名前も内容も知っている
- 2 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
- 3 名前も内容も知らない
- 4 わからない

※ 個人が仕事上の責任を果たしつつ、結婚や育児をはじめとする家族形成のほか、介護やキャリア形成、地域活動への参加など、個人や多様なライフスタイルの家族がライフステージに応じた希望を実現できるようにすることをいいます。

問23 生活の中で「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてお聞きします。「希望」と「現実」それぞれのあなたに最も近いものを選んでください。（○それぞれ1つ）

希望（1つに○）	現実（1つに○）
1 仕事時間を優先	1 仕事時間を優先
2 家事（育児）時間を優先	2 家事（育児）時間を優先
3 プライベートを優先	3 プライベートを優先
4 仕事と家事（育児）時間のバランスを優先	4 仕事と家事（育児）時間のバランスを優先
5 仕事とプライベートのバランスを優先	5 仕事とプライベートのバランスを優先

問24 あなたの勤務先には次のような仕事と子育ての両立のための制度等で、あなたの就業形態で利用可能なものはありますか。（1つに○）。

	(1) あなたの就業形態で利用可能か	(2) (1)で「ある」と答えた人に 利用しやすい雰囲気か
①育児休業制度 (ある場合は有給・無給の別もお答えください)	1 ある 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 その他・わからない
②子の看護のための休暇制度 (ある場合は有給・無給の別もお答えください)	1 ある 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 その他・わからない

	(1) あなたの就業形態で利用可能か	(2) (1)で「ある」と答えた人に 利用しやすい雰囲気か
③育児のための勤務時間の短縮等 (残業の免除はこちらに含まれます)	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気 2 利用しにくい雰囲気 3 どちらともいえない
④育児のための時間外労働の制限 (1か月24時間、1年150時間を超える時間外労働の制限)	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気 2 利用しにくい雰囲気 3 どちらともいえない
⑤育児のための深夜業の制限	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気 2 利用しにくい雰囲気 3 どちらともいえない
⑥事業所内託児施設	1 ある 2 ない 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気 2 利用しにくい雰囲気 3 どちらともいえない

問25 近年、女性の就労が増え、両親ともに働いている家庭が増えています。こうした家庭が子育てをしやすくするためには、どのような事が特に必要だと思いますか（5つまでに○）。

- 1 男性が家事や育児を分担し、協力すること
- 2 夫や家族が働くことに同意し理解すること
- 3 「子育ては女性がするもの」という固定的な社会通念を変えること
- 4 多様な保育サービスを充実すること
- 5 勤務時間の短縮やフレックスタイムの導入、育児休業、子の看護休暇制度等の整備など、子育て者に配慮があり、それが実際に活用できる職場環境
- 6 男性が子育てに参加できるような勤務時間や制度などを実際に活用できる職場環境
- 7 出産、育児のため退職した人が仕事に復帰できる再雇用制度が企業に整備されること
- 8 育児期間中は自宅で仕事ができるなどの働き方が柔軟な制度が企業に整備されること
- 9 再就職のための職業訓練、就業・起業相談など女性の就業支援
- 10 企業内に保育施設が整備されること
- 11 出産と退職を結びつけるような企業の慣行をなくすこと
- 12 その他（)
- 13 わからない
- 14 子どもを育てながら働く必要はない

